

目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食を通じて自らも含めた全ての命を大切にする力を養う</li> <li>○食事、衛生、健康など生活に必要な基本的習慣を身につける</li> <li>○自分のからだに必要な食品の種類や働きに気づく</li> <li>○赤、黄、緑の役割を知る</li> </ul>
----	---

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ねらい・内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な人と会話を楽しみながら食事をし愛情や信頼感を持つ</li> <li>・食事の準備から片付けまでの流れを確認し、自分で行えるようにする</li> <li>・健康、安全など身の回りを清潔にし食生活に必要な基本的習慣や態度を身につける</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・栽培、飼育を通して命を大切にすることを</li> <li>・自分たちで野菜を育て、食材にも旬があることを知り、季節を感じる</li> <li>・友だちと協力して食事の準備や後片付けが自主的にできるようにする</li> </ul>		
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちや保育士と楽しく食べる</li> <li>・好き嫌いはあるが、様々な食べ物を食べてみようとする</li> <li>・うがい、手洗いなど身の回りを清潔にし食生活に必要な準備を自分でする</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな食材に興味や関心をもつ</li> <li>・いろいろな味がわかり、おいしく食べる</li> <li>・感謝の気持ちやしてあげることの喜び、楽しさを知る</li> <li>・動植物と触れ合うことで命の美しさ、不思議さなどに気づき愛情をもつ</li> </ul>		
配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・偏った食べ方をしない、最後まできれいに食べる、しっかり噛むことを意識づけていくようにする</li> <li>・一人ひとりの健康状態や好き嫌い、食べられる量などを把握し食事量を加減する</li> <li>・会話しながら楽しく食べるが、食事がなかなか進まない子には食べることに意識がむくように働きかける</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・育てた野菜を食べる喜びや食べ物を大切にすることをもち、働きかける</li> <li>・食事のマナーを知らせ、楽しい食事をするためにはどうしたら良いか知らせる(お茶碗を持ち姿勢よく食べるなど)</li> <li>・暑くなり食欲が落ちる時期なので食事量を個人差で加減して、「食べた」という満足感を得られるようにする</li> </ul>		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ねらい・内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つの食品群について知り、食べ物とからだの関係に興味をもつ</li> <li>・あいさつや姿勢など気持ちよく食事するためのマナーを身につける</li> <li>・食の体験を通して自然物への興味、関心を通して豊かな感情を育てる</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・食べ物を通して日本の伝統と食文化に関心をもつ</li> <li>・食べ物とからだの関係に関心をもち、健康な食生活を考え実行できるようにする</li> <li>・食生活に必要なことを友だちと協力してすすめ関りを深め、思いやりの気持ちをもつ</li> </ul>		
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動が活発になり食べられる量が増える</li> <li>・献立の材料を知り、からだ食べ物との関係に興味をもつ</li> <li>・食事の時姿勢が崩れたり、ながら食べになることがある</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の食べ物とからだの関係に興味をもち、意欲的に食事をする</li> <li>・さまざまな伝統的な食事を体験する</li> <li>・伝統食の由来を知り、喜んで食べる(おせち料理、七草粥、節分、ひな祭りなど)</li> <li>・健康と食べ物との関係に気づき苦手なものでも食べようとする</li> </ul>		
配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事中、正しい姿勢を保持できるように声かけの工夫する</li> <li>・食器の正しい配置、箸の持ち方、行儀についてもう一度見直す</li> <li>・からだの仕組みや歯の仕組みを絵本や図表を用いて伝え、興味をひきだし、意欲的に活動や食事する心を育てていく</li> <li>・赤、黄、緑の食品や食べ物との関係について知らせる</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間行事や季節と関連させて日本の伝統と食文化を伝える</li> <li>・風邪の防止もふまえ、手洗い、うがいの大切さを知らせ、衛生面に配慮する</li> <li>・苦手な食べ物を少しでも克服しようとする意欲を促し、克服した自信へとつなげていくようにする</li> <li>・食育活動でしたこと、見たこと、聞いたこと、味わったこと、感じたこと、考えたことを自分なりに言葉で表現できるようにする</li> </ul>		